



社団法人
長崎青年協会憲章
 我々は會員の団結と
 相互扶助の精神の基に
 自己の建設と
 會員の親睦を図り
 会員の親睦を図り
 もって地域社会の発展に
 寄与する事を目的とする

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人 長崎青年協会



■本年度スローガン

ハートが ちからに 行動が ちからに

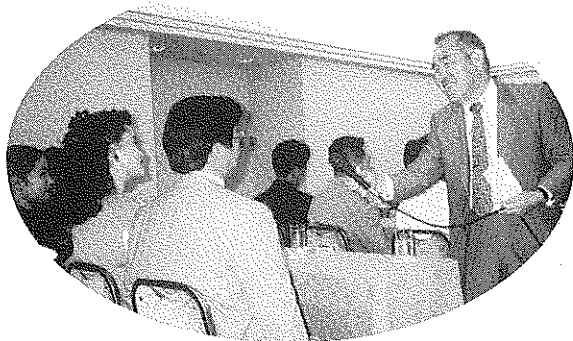
NYA press no.169
July 1993

7

発行 / 長崎市魚の町7-7
 (社)長崎青年協会
 会長 森保博
 編集 / 広報委員会
 広報委員長 伊藤克樹

6月定期例会開催 6月22日(火) 於 ホテルニュー長崎 夫婦同伴 100%例会達成!

6月22日(火) ホテルニュー長崎に於いて、6月定例会が開催されました。今回は100%出席を目標に、例会委員会を中心にがんばってきましたが、その結果、夫婦同伴の華やかさを添えて、100%例会が達成されました。



例会は、奥様方の参加によりいつもと一味ちがうムードの中で始まり、森会長の挨拶の後、長崎大学教授、水田善次郎先生より「夫婦和合」というテーマで講演が行われました。講演は大変興味深く、いきなり最初に与謝野鉄幹の「人を好うる詩」をうたわれ、時折笑みがこぼれるユニークなお話でした。先生は、夫婦和合とは常に2人の間につながりや共通性がある関係であり、その為には情緒(喜怒哀楽)の放出が重要であると語られ講演を終了されました。

先生のすばらしい講演の後、ちょっとほほえましい光景がありました。本日参加していただいた20名の奥様方に、日頃の青年協会の活動に対して、あたたかいご理解とご協力に感謝して、旦那様よりお花のプレゼントが行われました。会員の奥様方には、今後とも宜しくお願い致します。

最後に皆さんが大変期待した「ヨロコビマン」は、実家に帰ってしまった為出場がありませんでした。今回はさらにグレードアップし、前回以上に斬新なアイデアを披露されるそうですので、大変楽しみです。皆さん次回に期待しましょう。

青年協会 未来を語る会開催 6月24日 於 大成火災海上

6月24日、大成火災海上3階会議室に於いて第1回青年協会の未来を語る会が開催されました。金田事務局長を座長とし、各委員会から、また年代別に1名以上の代表者が語り合い、劉監事と桑田25周年理事が、アドバイザーとして出席しました。未来を語る会では、縦と横のつながりを大切に、青年協会の未来の夢をビジョンに、これから2ヵ月に一度のペースで、フリートークが行われていきます。



厄入りお祓い 6月1日 厄入り懇親会 6月5日



6月1日(火) 早朝、松の森神社に於いて、今年厄入りを迎える8名の方のお祓いの儀が、会員OBが多数見守る中、執り行われました。

また、6月5日(土) 厄入り懇親会が、福寿に於いて行われました。厄入り者は、大盃の儀式の如く、お酒の一气飲みをするなど、たいへん盛り上がった宴会となりました。今年厄入りを迎える8名の方が、本年を無事に過ごされることを、心よりお祈り申し上げます。

◇厄入りに想う◇



直前会長

船越正治君

S28. 3. 4生

直前会長という立場で、中途半端に在籍するのが心苦しい上に、本厄まで背負って一年間過ぎさなくてはなりません。こういう時こそ、チャンスだと思い、精一杯一年間がんばっていこうと、新たに決意致しました。



O B

岩崎直哉さん

S28. 2. 20生

まだまだ若いつもりでいた私も、とうとう初老の域に達してしまい、びっくりするやらガッカリするやら複雑な気持ちの40才です、今年は特に病気やケガに注意して、より一層、仕事に遊びに精進したいと思います。



監事

岡村一憲君

S28. 10. 22生

朝露の松の森神社から戻ってきて、何か神秘的な気持ちで現在までの自分自身について考える事ができました。若い頃、おじさんだと思っていた年齢になってしまい複雑な心境ですが、やっと人生の折り返し地点だと思うと、新たな力が湧いてきました。がんばらなくては！



O B

田代博昭さん

S28. 2. 1生

20歳で成人式、40歳で厄入り、60歳で還暦、すると人は20年ごとに節目を迎えることになります。厄入りは、成人式と違って、先輩・友人など、他にも気がつかない所でいろんな人達にお世話になっていたことを改めて感じさせられました。皆様に心より感謝申し上げます。



企画委員会

中谷 寛君

S28. 6. 15生

皆様に厄を祝っていただいて、自分の年を再確認している毎日です。ただ人生80才の今日では、厄を第二の成人式と考え、今日からは若い人達に負けないように、心身共により若く行動していきたいと思います。



研修委員会

松本貞臣君

S28. 5. 7生

他人事が、いつのまにか現実になってしまいました。想像できない50代・60代もすぐかもしれません、今、一番充実していると感じるこれからの10年間は楽しみでもあります。先輩後輩友人知人の皆様、多いに飲み、語りましょう。



企画委員会

三根雄次郎君

S28. 7. 1生

厄入りを迎え毎年恒例の協会の皆さんによる松の森神社での御祓及び懇親会、大変お世話様でした。今年一年間、健康面・仕事面・女性関係等、十分気をつけて生活していきたいと思っています。節目の年でもありますので、40代をいかに楽しく充実したものにするかを踏まえ、新たなスタートの年にしたいと考えています。



監事

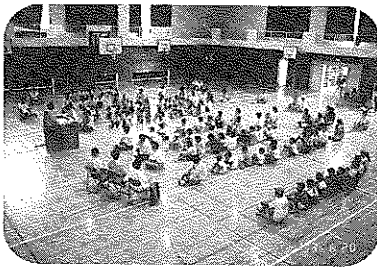
劉 済才君

S28. 7. 5生

ついこの間まで、暇さえあれば入っていた海からも段々と遠ざかり、気がつけば「初老」という言葉に、日々抵抗を感じつつも納得している今日この頃です。今回の厄入りを一生の折り返し地点として、これまでの反省を踏まえながら、新たなゴールを目指して、日々精進していきたいと思っています。

大好きながさきなるほどセミナー開催

平成5年6月20日
於：長与北小学校



去る6月20日(日曜日)、梅雨の中休みともいふべき晴天のもと、西彼長与町の長与北小学校に於いて、'93大好きながさきなるほどセミナーの第1回目として「親子田植えセミナー」が、実施されました。心配されていた天候も、前日まで雨が降っていたにもかかわらず絶好の田植え日和となり、集合時間までには49名の小学生と36名のご家族の方々がお集りになりました。ちなみに協会会員は39名でした。

開会式は午前9:50より長与北小学校体育館で行われ、まず、会長挨拶、それから今回水田を快くお貸しいただいた渡辺章三さんの紹介ならびにご挨拶、また、以前よりいろいろと準備にお骨折りいただいた長与青年協会の皆さんのご紹介があり、ひきつづき、県農業改良普及所職員の西村さんと高岡さんによる田植えについての説明のあと、8つの班にわかれていよいよ田んぼへと向かいました。



最初は気持ち悪がってなかなか田んぼにはいりきれない子、泥が飛び散るのも構わないで走り回る子、ひたすらカエル捕りに熱中する子、思うように歩けなくて尻もちや手をついてしまい泥んこになってしまった子、疲れたのか飽きたのか途中で田んぼから出ていく子、また、田んぼになかなか入りがらない青年協会会員もいましたが、田植えそのものは非常にスムーズにすすみ、230坪の水田も、みるみるうちに稲でいっぱいになりました。当初のスケジュールよりもかなり早く終わったようでした。秋の収穫の時には300~350kgのもち米になるそうです。



お昼には、新々江憲和君と長与青年協会のお姉さん達がつくった豚汁を皆で仲良く食べました。中には何杯もお替りする子もいて、さすがはプロの味といったところでみなさんには非常に評判がよかったようでした。

昼食後、再び体育館で閉会式が行われ、25周年担当理事である桑田啓伍君の挨拶で今回のセミナーを終了し、第2回・第3回・第4回のセミナーの多数の参加をよびかけて閉会式を終えました。

最後に、終始進行や司会を勤めました白山光男君が担当委員会の皆さんお疲れさまでした。それから、渡

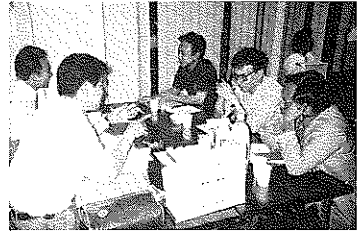


辺章三さん、長与青年協会の皆さんにも深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

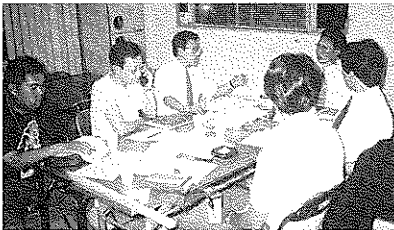
委員会訪問 活動状況報告

例会委員会 *Committee For Regular Meetings*

梅雨のむし暑期中、事務局に集まった例会委員会メンバーは、100%例会に向けて細かい打合せを行っていました。今年の例会では、鶴の変遷により長崎を学び、できるだけ3分間スピーチを行い、さらにはヨロコビマン登場と、毎回工夫を凝らし楽しみな例会となることでしょう。田川委員長の人柄からか、アットホームな雰囲気の委員会でしたが、ひとかたならぬ苦心の跡がうかがえました。皆さん、例会の出席を宜しくお願いします。



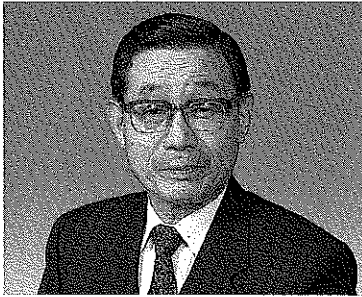
青少年育成委員会 *Committee For The Youth Education*



青少年育成委員会では、大好き長崎なるほどセミナーの第1回目が間近となり、人集めや道具集めと大変忙しそうでした。田植えというユニークな発想で委員会をまとめる合六委員長、ひときわ目を引くワープロ書類を作成する白山副委員長と、みんなが積極的で、出席率も大変良い委員会でした。田植えが終わると、次は飛帆による伊王島での体験学習の準備です。会員の皆さんのご協力を宜しく申し上げますとの事です。

7月例会講師紹介

伊王島町教育委員会委員長 中村 芳美 氏



演題『誇りあるふるさとづくり』

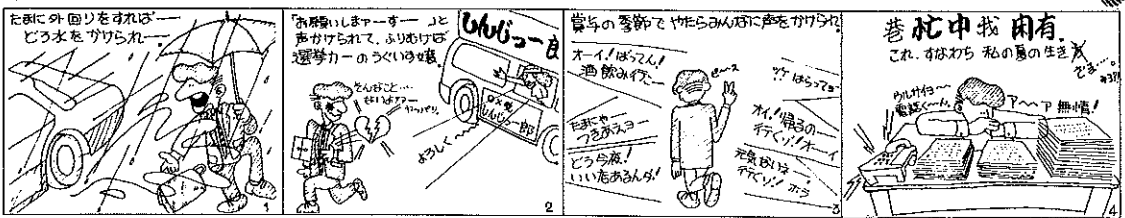
大正15年、上五島町に生まれる。
 昭和26年、西彼杵郡の教員として教員活動が始まる。
 昭和51年、伊王島小学校校長として伊王島に関わる。
 昭和60年、伊王島教育長就任。
 昭和61年、町長と共に島興しに着手し、現在に至る。
 平成2年、国土庁長官賞受賞。
 現在、多方面より見学者を迎え、活躍中。

NYAバンド B boy's 再結成 ♪ ♪

噂のバンド、B boy's が再結成！新メンバーに桜井俊郎君と広瀬健二君が、ボーカルとして参加。「留学生の集い」での再デビューに乞うご期待！！



X ぼってん 君 「枕中因有」の巻
 by Ori



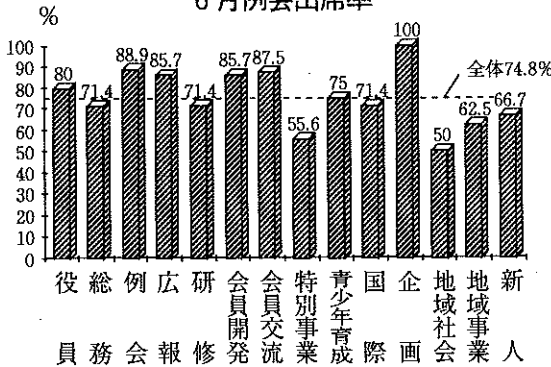
☆NYA information☆

Committee For Regular Meetings

例会委員会

6月定時例会では74.8%の出席と、どうしてもこれない人の連絡参加により100%例会を達成することが出来ました。特に企画委員会は100%出席おめでとございます。7月例会以降も、意識をもって出席するようお願い致します。

6月例会出席率



Planning Committee

企画委員会

● ネットワーク市民の会だより ●

6月25日(金)長崎ネットワーク市民の会定例会が開催されました。夏休みも近づき、各団体ともイベントラッシュとなっています。その中で7月16日(金)長崎ペインティフォーラム'93主催による、'93街づくり実行委員会に、ネットワーク市民の会を代表して、青年協会の桑田啓伍君が出席します。その後も松ヶ枝でのバイフェスタ'93そして、8月25日(水)にネットワークナイトクルージング定例会ON飛帆など盛り沢山です。皆さんもイベントに是非ご参加下さい。

'93街づくり実行委員会

7月16日(金) 商工会館2F 13:30~

Tennis

テニス同好会

6月18日(金)テニス同好会を行いました。雨の為、参加者が少なかった為、次回、多数の参加をお待ちします。



Committee For Expansion of Membership

会員開発委員会

会員開発委員会では、7月から9月まで3ヶ月間、新入会員紹介キャンペーンを実施いたします。これは、まだまだ新入会員が少ない為、会員開発委員会が一丸となり、いろいろな事業を、全面的にバックアップしながら、会員増強を図る強化月間です。会員の皆さんからの新入会員情報を、心よりお待ちしております。

Basket Ball

バスケット同好会

合六監督を中心に、バスケット同好会を発足しました。只今会員を募集しています。参加希望の方は、バスケット同好会幹事の平田までご連絡下さい。

こんにちは赤ちゃん おめでとうございます!

松尾 浩君 6月20日(日) 待望の第2子 長男 大輔君 誕生!

☆小ヶ倉水園 1992都市景観賞(表紙説明)☆

■選定理由

水と緑の豊かな自然美と、先人が残した第二の自然ともいふべき雄大なダム的人工美の織りなす空間は、戦前より子供達や地域の人々の遊びや憩いの場として親しまれたきた。この水をテーマとし、ヒューマンスケールで整備された水園が契機となり、雄大な自然景観への市民の関心が高まることを期待する。

■小ヶ倉水園

所在地/長崎市上戸町343番地
(小ヶ倉浄水場内)
用途/公園(水園)
面積/庭園部 約3,000㎡
河川部 約2,200㎡

写真提供/長崎市都市景観賞表彰実行委員会